

1.開会(川口副会長)

石井会長は、本日仕事の都合で来れないとのことでした。
石井会長より「先日の新年顔合わせ会では皆さんにご協力いただき無事終えることができました。あと2ヶ月ですが引き続きよろしく願いいたします。」

2.副校長挨拶(濱田副校長先生)

改めまして、こんにちは。お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。
校長の山口ですが、本日北とぴあで行われている研究演奏会に出向いておりますので、本日は私がお挨拶させていただきます。
校長より「新年初顔合わせ会ありがとうございました。」ということでお言葉をいただいております。
11月に新年初顔合わせ会をやると決めてから、会場を探し、そこから一気に動いたということで、本部の皆さまも学年教養の皆さまも本当にありがとうございました。
参加された方々もご満足してお帰りいただけたのではないかと思います。また本来ならもう少し盛り上がったのかもかもしれませんが、あの形がベーシックで良いかなという気もしますし、十分に地域の方も先生方もPTAの皆さんも交流できた良い機会だったと思いますので、これをベースに次年度も続けていけたらと思います。今後ともお力添えのほどよろしくお願いいたします。
校内に関しまして、今日、道徳授業の公開講座を開催しております。残すところ今年度が残りの日数40何日ですので、次の学校・学年への進学進級となり、また引き続き学校行事の方へお力添えをいただきながら、最後年度の締めくくりで子供たちが良い状態、良い顔で進級していけるように尽力していきたいと思っておりますので引き続きよろしくお願いいたします。

3.議事

3-1 PTA本部活動報告(川口副会長)

- ・本年度、現時点で在籍数439名で、加入者数398名、入会率90.6%となっている。
会費の支払いについて、ひとり、何度か督促の対応をしてきたが振込していただけなかったため、退会とさせていただいたので、支払い率は100%となった。
- ・今年は、副校長先生にご協力いただいた、まなびポケットでの配信や、PTAだよりを作成・配布し、色んな人にPTAを知ってもらえるよう進めていき、加入率が上がってきたと思う。
今後も子供たちが有意義な学校生活を送れるように活動していきたいと思っている。
特に来年度、新1年生の加入率をできるだけ100%に近づけたいと思う。
- ・運動会は事前に学校側と打ち合わせさせていただき、4年ぶりに午前・午後の開催だったが、混乱なく円滑に終えることができた。

・10月28日にばねっこ祭りがあった。これは赤羽児童館主催だが、毎年おやじの会とPTAにお手伝い要請がきており、お手伝いのメンバーは子供たちが多くようで、あまり大人が手伝う必要はないのかなという意見もでた。そもそも赤小PTAとおやじの会が共催なのかどうなのか、明確にしていきたい。

・12月9日に赤小まつりを行った。常置委員の皆さんとボランティア係の皆さんのご協力のもと、子供たちにはとても楽しんでもらえたと思う。

(別紙にて赤小まつり児童へのアンケート集計表配布)

全体的に「楽しかった」と言う声が多く、景品も好評だった。

アンケートを取ったことで、子供たちの欲しいものが明確になったので、来年以降の景品の参考にしたいと思った。

それぞれのコーナーも好評で楽しかったとあるが、中には「毎年同じなので変えてほしい」という意見もあった。高学年の感想に、ゲームの内容が物足りない、もう少し難しいゲームがしたいという声もあった。

来年は常置委員さんと改善していければと思う。時期のことも相談していきたい。

・1月14日に新年初顔合わせ会を開催した。皆さんのご協力のもと、無事に終わることができた。時間的にかなり厳しかったが、準備も片付けも順調に終わり、これも皆さんのご協力のおかげだと思う。

来年度からは、新年初顔合わせ会は行わない方向で考えている。

理由としては、来賓の方々それぞれの新年会が多いため、この時期忙しいとのこと。

5月の年度初めの歓送迎会開催の方が、新しい役員や委員さんの顔が分かって良いのではないかな。

・今後の予定は、2月2日に新入生説明会で、PTA活動の説明もしたいと思っている。

・2月10日に6年生のお別れスポーツ大会があるので、本部はそちらの引率を行う。

1月の末に6年生へ出欠のお便りを配布したいと思っている。

・2月27、29日の保護者会の時に、常置委員とボランティア係を選出したいと思っている。選出する際、今までは先生にお願いしていたが、今年からは、選出の時に本部が立ち会いたいと思う。

濱田副校長先生→すぐく助かると思う。何をやるのか？と聞かれた時に答えられない、核心になるところをちゃんと伝えられないので、来ていただけるとありがたい。

・保護者会の前後いつの時間で委員を選出するのか、本部が立ち会うタイミングも相談させていただきたい。

・2月末に来年度の役員の改選を書面総会で配布したいと思っている。

3-2 各委員会活動報告

学年教養委員会(須田委員長)

・(別紙年間活動報告書配布)4月～1月までをまとめさせていただいた。

主に活動したのが11月の講習会、12月の赤小まつり、1月の新年初顔合わせ会だった。

・講習会(租税教室)は保護者の参加数が40名ほどだった。内容が難しかったという印象。

授業の一環として6年生が一生懸命お話を聞いてくれて、クイズにも積極的に参加してくれたのだが、できれば保護者ももう少し参加してくれて、親子で学ぶ機会が設けられたらいいなと思った企画なので、来年はそれを踏まえて次の委員さんにも引き継いでいきたいと思う。

・赤小まつりは去年までコロナ禍もあり、1つのゲームだけだったが、今年は2つゲームを行った。数年人気のわなげと、びよんびよんゲームを5年ぶりに、今年バージョンにリニューアルした。(わなげは5回中5回ピンに入ったら、びよんびよんゲームは1億点入ったら、「黒板に名前が刻める」というのが子供たちの心を掴み何度もゲームをしていた)

午前中は子供たちが多くて、整列もちゃんと並ばないくらいだったのに、午後は子供が来ないような状況もあり不安だった。

来年は開催時間を見直した方が良いのかなと思う。

・新年初顔合わせ会は、本部と連携して準備や当日の設営など対応した。

会の余興ではゲームや子供たちのDVDを流したりした。

校外児童委員会(古屋副委員長)

※欠席のため報告書は川口副会長が代読

・子供110番、安全マップ、親子奉仕活動、秋の交通安全週間の(旗を持って)活動をした。

・12月の赤小まつりは準備から当日終了まで滞りなく、来場した多くの皆さんに楽しんでもらえた。

広報委員会(丸山委員長)

・今年は2部制にさせていただき10月に発行したことが一番大きな報告となる。

・1回目の入稿の時トラブルがあり、ファイルの形式で、Macで保存をかけると、入稿したときにエラーがでて、Windowsから保護をかけないといけないなどのマイナートラブルが発生したので、その辺りをマニュアルに残して、来年度に引き継ぎしたいと思う。

・赤小まつりではフリフリ万歩計をやった。トラブルもなくつつがなく終わった。

学年教養さんと同じで、午前はずごく沢山来場したが午後は一気にペースダウンした。

高学年だと参加も減るのかなという印象だった。

・今後の活動予定は、現在後半の(広報誌)の編集集中で先生に1回目のチェックをお願いしたいのが2月19日～22日になり、その後修正をかけ2回目のチェックを2月26日～29日、本部でのチェックを3月2日か3日をお願いしたい。

・発行予定日は3月19日の予定。

・新年初顔合わせ会へ長副共に出席できず申し訳ございませんでした。

連絡・質疑応答

【本部より会則・細則の決議について】

1月18日に配布した決議に対して、フォームから多くの回答をいただいている。

・10分の1以上で成り立つため、現段階でほぼ成り立っている状況である。

また、今回は委任状が多い。

細則に関しては運営委員で決議をお願いしているので、お答えいただければと思う。

Q. 今回の会則の変更で学年教養が学年で選出となっているが、
4組の学年教養選出に関しても学年なのか？

今までの4組も学年教養は2名となっていたが、会則のお便りを見る限り4組のことは書かれていないので...

A. 4組に関してはもともと会則に載っていないためだったが、現行通り4組には学年教養をお願いしたいので、新たにお便りを配布したいと思う。

Q. 会則が決定した場合、活動内容はどうなるのか？今までは講習会に参加する委員さんの人数を調整していた。(校外児童委員の時は細かく振り分けられていた。)

そういった活動の見直しなどは委員がやるのか、本部と委員でやるのか？

A. 人数的には、そこまで急激に人数が減ることはないと思う。ただこちらも委員の業務や活動内容をきちんと把握していなかったもので、活動の見直しは本部ともやっていった方が良いと思う。

Q. 広報委員さんは今後人数が2名減となった場合困ることはあるか？

A. 頭数が減るとなると、行事への撮影者が減るのが考えられるのと、編集者にも多少負担が増える心配がある。

本部→会則改定後、委員の人数を減らすにあたって委員内でのしわ寄せがいくかもしれない。来年度、委員の方々と相談していきたい。

閉会(濱田副校長先生)

今年はまなびポケットにて色々配信したり、メールでのやりとりをさせていただき自分自身も助かっている。もちろん直接来ていただいて情報共有させていただくのが一番だが、保護者の皆さんもお忙しいし、今年度は私が担任に入っていたのでなかなか職員室に降りて来られない状況もあり申し訳なかったです。

またメールでのやりとりを中心に、今後ともお力添えをいただけるとありがたいです。

本日はお忙しいところありがとうございました。

以上